

**第13回 新春恒例汽水域研究発表会
プログラム**



2006年1月14日(土) 9:00~17:00

松江テルサ大会議室

9:25-9:30

開会の挨拶 國井秀伸（島根大・汽水域）

（ 1 ） 9:30-9:45

弓ヶ浜沿い中海湖底の地形改変状況 - 中海の環境修復への課題 -

徳岡隆夫・吹田 歩（徳岡汽水環境研究所）・中村唯史（三瓶自然館）・西村清和（産総研）・安間 恵（川崎地質）

（ 2 ） 9:45-10:00

塩水くさび音響探査装置 SC-3 と曳航式水質計 TPM クロロテックを併用した汽水域調査の有効性

吹田 歩・徳岡隆夫（徳岡汽水環境研究所）・立石雅昭（新潟大）・西村清和（産総研）・安間 恵（川崎地質）

（ 3 ） 10:00-10:15

音波で水底を視る - コンパクトサイドスキャンソナーによる汽水域の微地形探査 -

西村清和・上嶋正人（産総研）・徳岡隆夫・吹田歩（徳岡汽水環境研究所）・竹内俱佳（電通大名誉教授）・茶塚俊一（測位衛星技術）・安間恵（川崎地質）・立石雅昭（新潟大）

（ 4 ） 10:15-10:30

筑後川大堰下流域の汽水・底質環境予察調査

安間恵（川崎地質）・徳岡隆夫・吹田歩（徳岡汽水環境研）・井上卓彦（愛媛大・沿環研）

10:30-10:45 休憩

（ 5 ） 10:45-11:00

干潮河川の抱える課題 - 六角川水系を例として -
河野隆重

（ 6 ） 11:00-11:15

超高塩分塩湖すりばち池の環境特性と底質

瀬戸浩二（島根大・汽水域）・佐藤高晴（広島大・総科）・坂井三郎（JAMSTEC-IFREE）・伊村 智・工藤栄（極地研）・今中忠行（京都大・工）・上村剛史（極地研）・奥田将己（総研大・複合科学）

（ 7 ） 11:15-11:30

京都府阿蘇海における懸濁態有機炭素の現存量と海域への流出量

中村建作（島根大・総理）・瀬戸浩二・高田裕行（島根大・汽水域）・田中里志（京都教育大）

(8) 11:30-11:45

ハイドロタルサイト担持繊維 (HTCF) のリン吸着特性
大島久満 (鳥取大・連合農学)

(9) 11:45-12:00

ハイドロタルサイトから脱着したリンの資源化に関する研究
桑原智之 (島根大・プロジェクト研究推進機構)

12:00-13:00 お昼休み

(1 0) 13:00-13:15

Present environment of Lake Issyk Kul, Kyrgyztan
ウスバリエーバ ジャルキナイ・石賀裕明 (島根大・総理)

(1 1) 13:15-13:30

Geochemical evaluation of dam lake environments in San'in district
ハワビビ・横井絵美・石賀裕明 (島根大・総理)

(1 2) 13:30-13:45

堆積物の元素組成から見た神西湖の環境変化
横井絵美・石賀裕明 (島根大・総理)・小村洋司・藤田直樹 (山陰建設)

(1 3) 13:45-14:00

GIS を活用した宍道湖湖底の様子
中山大介・瀬戸浩二 (島根大・汽水域)・中村健作 (島根大・総理) , 高田裕行 (島根大・汽水域)

(1 4) 14:00-14:15

隠岐島前男池・女池に認められる縞状堆積物と古環境の年々変動復元への可能性
山田和芳・中山大介 (島根大・汽水域)

(1 5) 14:15-14:30

宍道湖・中海環境データベースの望ましい姿とは？
都筑良明・中山大介・國井秀伸 (島根大・汽水域)

14:30-14:45 休憩

(1 6) 14:45-15:00

汽水湖における健全なアマモ場群落を支える環境要因について - 青森県汽水湖尾駁沼を例にして -
植田真司 (環境科学技術研)

(1 7) 15:00-15:15

中海におけるコアマモ場の造成条件に関する研究
間庭達也・大本茂之(東和科学)・川島隆寿(島根県)

(1 8) 15:15-15:30

中海における藻場と水質の相互関係
田中大和(島根大・生資)・宮本 康(島根大・汽水域)・山口啓子(島根大・生資)

(1 9) 15:30-15:45

汽水域沿岸植生を形成するオオクグの種子が機能する条件
荒木 悟・國井秀伸(島根大・汽水域)

15:45-15:50 休憩

(2 0) 15:50-16:05

野外飼育実験から見たヤマトシジミの成長率と環境ストレス
野原佳織(島根大・総理)・山口啓子(島根大・生資)・瀬戸浩二(島根大・汽水域)

(2 1) 16:05-16:20

島根県におけるイノシシ被害の実態
作野広和(島根大・教育)・中山大介(島根大・汽水域)

(2 2) 16:20-16:35

20 世紀における中海生態系の変化：過去 100 年間における生態系変化の復元
宮本 康・山田和芳(島根大・汽水域)・山口啓子(島根大・生資)・香月興太・高田
裕行・中山大介・Hugo Coops・國井秀伸(島根大・汽水域)

(2 3) 16:35-16:50

湖山池における水理特性と水生植物について
矢島 啓(鳥取大・工)

16:50-17:00

閉会の挨拶 - 明日のセミナー案内を兼ねて - 瀬戸浩二(島根大・汽水域)

17:30-19:30

懇親会(会費 3,000 円程度・会場は当日案内します。)